

BTCC “

新規口座開設限定

BTCC口座開設&入金で、最大**17500USDT**が獲得できる。
お友達を紹介するとさらにボーナスをプレゼント!

今すぐ口座開設/詳細はこちら



仮想通貨相場全面高、週末に大きく下げた反動により買い戻し

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/research-analysis/crypto-asset-market-all-over-the-place-buying-back-up-after-the-weekends-big-drop>



20日の**暗号資産(仮想通貨)**相場は、本稿執筆時点で**ビットコイン(BTC)**が269万円前後、過去24時間で7.3%上昇となった。**イーサリアム(ETH)**が過去24時間で10.9%高の14.5万円前後、**リップル(XRP)**が43円前後(同4.7%高)となっている。

週明けの仮想通貨は週末に大きく下げた反動により買い戻しが優勢となっているが、ビットコインやイーサリアムは前週比で2割近く下げた水準となっており、戻りは限定的。ほかの暗号資産も前週比では下げているものが目立つ。

ビットコインは18日、1万7601ドルまで下落。2017年12月に記録した前サイクルでの史上最高値1万9783ドルを下回った。これは多くの仮想通貨トレーダーが下回ることではないと考えていたレベルだった。イーサリアム(ETH)も18日に880ドルまで下落した後、大きく反発。年初からは、ビットコインは56%下落、イーサリアムは69%下落となっている。

仮想通貨預かり・貸し付けサービスを提供している米セルシウスが顧客の全口座から資金の引き出しを停止している問題では、テキサス州など米5州の証券当局が調査に乗り出したことや、SEC(米証券取引委員会)がセルシウスと連絡を取っていることが報じられた。また、仮想通貨ファンドで債務超過の恐れが指摘されているスリーアローズ・キャピタルは資産売却などを検討しているとも伝えられている。

市場は、仮想通貨レンディング大手セルシウス(Celsius)と暗号資産投資会社スリー・アローズ・キャピタル(Three Arrows Capital)をめぐる危機に対処しているが、価格急騰にはトレーダーの新たなリスク意識が反映されている。

Selini Capitalの最高投資責任者(CIO)ジョルディ・アレクサンダー(Jordi Alexander)氏は、「意欲的な買い手は、安くなった仮想通貨を買うチャンスを待っている。まだあと20%下落するのか、ここがチャンスなのか見極めなければならない。待ちすぎれば、価格はより上昇するだろう」とテレグラムでコメントした。

同氏は「重要な問題は、このところの下落は終わるのか、まだ投げ売りする売り手がいるのか」と付け加えた。

【他の記事】

[仮想通貨、需要拡大を迎え 企業の対応方法](#)

[モルガンスタンレー、イーサリアムのリスクについて警告](#)

[【相場分析】ビットコインとイーサリアムが弱気なパターンへ](#)

[ステーブルコインUSDDとは？ トロン基盤のUSDDがローンチ](#)

[「ビットコイン・ピザ・デー」、今年で12周年を迎える！](#)

[STO（セキュリティトークン）とは？ 初心者向け簡単解説](#)